

技能五輪全国大会「家具」職種 Q & A

NO.	質問内容	回答内容
Q1	横切り丸のこ盤で縦框などの長さを決める場合に、使用しても良いですか。	横切り丸のこ盤で、長さ決めの切断加工を行うことは可能です。
Q2	作業台の上に、材料が傷つかないように板を敷きたいのですが持ち込みは可能ですか。	持ち込みは不可です。支給される治具材料を使用してください。
Q3	踏み台の持ち込みは可能ですか。	踏み台の持ち込みは可能です。
Q4	機械加工の使用権は3回までの各15分ずつという捉え方で合っていますでしょうか。 また、同じ機械を2回使用してもよろしいでしょうか。	そうではありません。公表された「競技上の注意」1ページ目にある「3枚ずつのゼッケン番号カード」というのは、使い切りの回数券ではありません。ラミネート加工された手のひらサイズのカードを選手一人に3枚ずつ渡します。これを、機械予約の時、JBGに加工済み部材を提出する時に使います。機械の使用が終了した時、JBG審査から部材が返却される時に、カードは選手の手元に戻ってきます。
Q5	Q4につきまして再度質問させていただきます。 ZOOM会議の質疑応答の時に機械使用一回分での加工は最大15分までという話があったのでそれについて聞きたいことがあります。 例えば、昇降盤で15分（機械使用一回分）の加工を行った後、時間をおいて、再度昇降盤の加工を行うのはOKという事でしょうか。 また、一回の機械加工で甲板部・箱部・扉部の複数の部材の加工を行っても良いのでしょうか。	昇降盤で15分の加工を行った後、時間をおいて再度、昇降盤を予約して加工を行うことは認められます。 また、15分の制限時間内であれば、一度の機械予約で複数部位の加工を行うことが認められます。
Q6	鏡板等のみぞ加工は昇降盤で加工してもいいのでしょうか。	公表された「競技上の注意」8ページ目「21」に書かれている内容を確認してください。
Q7	引出しの左右のクリアランスが書かれていないのですが0.5で考えてもいいのでしょうか。	引き出し左右のクリアランスは、9/2開催の職種連絡会で回答いたしましたとおり、キャビネット製作において適切と思われるクリアランスを「選手の判断」で決めてください。
Q8	競技課題図の『棚板クリアランス、前後0.5』『棚板クリアランス、後0.5』図面寸法と図面の文字どちらが正しいのでしょうか。前後ではなく左右になるのでしょうか。	「棚板クリアランス、前後0.5」とは、棚板の前後欠き取り部と框のクリアランスを指示しています。一方、「棚板クリアランス、後0.5」とは、棚板の後ろ側木端面と箱背板のクリアランスを指示しています。

技能五輪全国大会「家具」職種 Q & A

NO.	質問内容	回答内容
Q9	扉の丁番で、軸の中心を扉の面に合わせるのか、軸の部分を手前に出すのか どちらにすれば良いですか。（開き角度のちがい）	丁番の軸は、公表図面（A-A断面）に描かれている通りに収めてください。なお、取り付け位置については、寸法指定をしていません。キャビネットの扉として適切と思われる位置を選手が判断してください。
Q10	治具にペーパーを張り付けて良いですか。	刃物への影響を考慮して、治具に研磨紙を貼ることは推奨しません。また、競技会場に用意してある研磨紙を研磨以外の用途では使用出来ません。
Q11	競技上の注意2ページ目、加工治具についてのルーターとトリマーの仕様についての内容を見る限り、丁番や金物の掘る加工はできなさそうなのですが大丈夫でしょうか。	公表された「競技上の注意」2ページ目「3」に書かれている内容をよく確認してください。
Q12	アップカットダウンカットの基本において、トリマー定規（ガイド）を使用する前提で書かれているのですが、必ずこの定規を使わなければならないのでしょうか。	ストレートビットを取り付けたトリマもしくはルーターを、フリーハンドで使用する事は出来ません。なお、コロ付き（ベアリング付き）ビットを使用しての倣い加工を行う場合はこの限りではありません。
Q13	トリマーで溝を加工するときに、溝巾調整用にストレートガイドの木製当木に 0.5mm厚のプラスチックを両面テープで付け外しての加工は認められますか。	問題ありません。
Q14	同企業であっても電動工具（ルーター）の貸し借りは禁止とありますが、他職種であっても禁止になりますか？	他職種であっても禁止です。
Q15	機械予約についてなのですが前日準備の最初の予約で仮に同種の機械3つを予約した場合、順番の結果出た後に一つを予約キャンセルするのは可能ですか。	準備日に行う機械事前予約の抽選結果のキャンセルは、競技1日目（土曜日）の朝に受け付けます。

技能五輪全国大会「家具」職種 Q & A

NO.	質問内容	回答内容
Q16	<p>今年から機械加工は1人15分までとなっていますが、1日目までに箱部の接着後の検査を出すと、ほとんどの選手が前日の機械予約の抽選の時に、上限の3件まで、角のみ・昇降盤を予約すると思われます。</p> <p>角のみA、B、Cに25人の選手がすべての角のみに予約を入れると最大で375分（15分×25人）になり、それだけで1日目の6時間の競技時間をオーバーします。</p> <p>これまでは、手加工に時間がかかるかわりに角のみ、昇降盤は5分程度しか、かからない為、順番が早く周りましたが、今年の課題の箱部は手加工が無いので、機械加工の時間が長くなり、順番が早い選手と遅い選手で差が出て、公平ではなくなるかと思えます。</p> <p>箱部の接着後検査を1日目ではなく、2日目でも可にしてもらえれば、順番が遅くても引き出し等を行うことが出来、スムーズに競技を行うことが出来るのではないのでしょうか。</p>	<p>箱部の接着後審査（JAG）を1日目から2日目（競技終了後の審査）に変更します。本回答とあわせて「家具職種採点基準」を修正しましたので、あわせて確認してください。</p>
Q17	<p>接着する際に地板、裏棧のFaceMarkは必要なのでしょうか。</p>	<p>必要です。</p>
Q18	<p>工作用機器の使用時間15分とありますが、タイマーなど置いてあるのでしょうか。無い場合、時計（ストップウォッチ）等置いて作業を行ってもよろしいのでしょうか。</p>	<p>機械エリアに大きなデジタル時計（ヨコ600×タテ150mm程度）を1台設置する予定です。選手には、これで時間を把握しながら機械エリアでの作業を行ってもらいます。</p>
Q19	<p>ボンドHB10の主剤、プライマーは持参した容器に事前に入れることは可能でしょうか。ボンドが設置された場所で塗ることになるのでしょうか。</p>	<p>競技時間内で行ってください。</p>
Q20	<p>箱部のJAG審査は2日目でも可となりましたが、JBG審査も2日目でも可にならないのでしょうか。</p>	<p>なりません。</p>